

広報

しもつま3

Shimotsuna City Public Relations, Japan

3
2017 MAR

vol.731

広報しもつま 3月号

No. 731

生命みなぎる音



大宝十二座神楽保存会

2月26日 下妻の民俗芸能フェスティバル



大町はやし保存会

平方はやし保存会

URL: <http://www.city.shimotsuna.lg.jp/>
E-mail: info@city.shimotsuna.lg.jp



4/2017
2日 9:30~

第46回

砂沼桜まつり

【砂沼南岸会場】

- ・筑波銀行下妻営業部駐車場
- ・ものまねショー
- ・お囃子などのステージ演奏
- ・豚汁の無料配布
- ・売店など

【観桜苑会場】

- ・砂沼一周歩こう会
- ・カラオケ大会
- ・赤ちゃんハイハイ競争
- ・売店など

第11回
多賀谷時代まつり

4/2017
9日 9:30~
多賀谷城跡公園

【イベント】
甲冑姿での火縄銃の砲術演武、武者大名行列、
お囃子などのステージ発表、
万燈神輿や山車の練り歩きなど

問い合わせ(両イベント)
下妻市商工観光課 ☎0296-44-0732



防災情報のメール配信スタート

もしもに備えて

「防災メール」の登録を

登録の手順

1 QRコードを読み取り、サイトにアクセス

《登録画面URL》

<https://www.it-service.co.jp/b/9765/60703/66939>

※登録は無料です。ただし、メールの受信にかかる通信料は利用者のご負担になります。

※登録前に確認をお願いします。迷惑メール設定をしている場合は、事前に「@it-service.co.jp」のドメインからの受信を許可する設定にしてください。



5 名前を入力し、「入力内容確認」をクリック

名前を入力
漢字、ひらがな、
カタカナで入力
できます

下妻市 防災メール

お名前【必須】
※全角文字30文字以内
姓名
下妻 太郎

入力内容確認

2 名前をローマ字で入力して「設定」をクリック

下妻市 防災メール

お名前ローマ字入力
お名前をローマ字で入力してください
お名前（ローマ字）
Taro Shimotsuma

設定

3 空メールを送信。受信できないときは、 端末の設定を確認してください

空メールとは、
件名・本文を入
力しないメール
のことです

空メール送信

[空メール送信]をクリックして、内
容を要えずにそのままメールを送信
してください。
※登録されるメールアドレスなどの
情報は、当方、及びアイティーサービ
スシステム関連会社の情報を配信す
るために使用します。それ以外の目的
での利用を行いません。あくまでも、あ
くまで了解した上でご登録をお願いし
ます。

4 送られてきたメールのURLをクリック

下妻市 防災メールの件でメールをお送りいたします。
下記のURLをクリックしてください。
携帯でご覧のかたは
[https://www.it-service.co.jp/cgi-local/kei/tmk.cgi?
TNO=9765&numbers=66939&ssIflg=1&kate=1&madd=tetsuya%2d113%2dcruise%40docomo%2ene%2ejp](https://www.it-service.co.jp/cgi-local/kei/tmk.cgi?TNO=9765&numbers=66939&ssIflg=1&kate=1&madd=tetsuya%2d113%2dcruise%40docomo%2ene%2ejp)

アクセス

7 受付完了メールが届けば登録完了

下妻市 防災行政メール

メール連絡網への登録が
完了しました。

登録完了の自動返信メールが届きま
すので登録内容をご確認ください。
お疲れさまでした。

●登録ができない方に

登録ができない場合は、お手数でも消防交通課（本
庁舎2階）までお越しください。

登録用メールアドレスを直接入力します。それでも
登録できない場合は、資料提供しますので、携帯ショッ
プなどにお問い合わせください。

登録 6/18日
相談 7:30~

「下妻市防災訓練」の会場でも、登録のご相談をお受けします
6月18日(日)午前7時30分～砂沼サンビーチ駐車場で実施予定の「下妻市防災訓練」の
会場で「相談ブース」を設置します。登録できない方、メールが届かない方はご相談ください。

問い合わせ 消防交通課 43-2119

- 配信される防災情報**
- ◆ 災害情報
 - ・ 防災メールでは、以下の情
報を配信します。
（被害情報、被災時の問
い合わせ先や、窓口情報、給
水や物資の情報など）
 - ◆ 気象情報
 - ・ 大雨警報
 - ・ 洪水警報
 - ・ 竜巻注意情報
 - ・ 土砂災害注意情報など
 - ◆ 災害情報
 - ・ 防災に関するお知らせ
（避難準備・高齢者等避難
開始・避難勧告・避難指
示（緊急）、避難解除など）
 - ・ 避難所情報
（開設情報、避難所の避難
状況情報・閉鎖情報など）
 - ◆ 地震情報
 - ・ 防災訓練のお知らせ
（津波防災の日、水防月間、
土砂災害月間などのお知
らせ）
 - ・ 其他防災情報のお知
らせ



こちらは
防災しもつま
です……

防災行政無線は、災害関連情報を迅速かつ正確に、また市行政の周知連絡を市民の皆さんにお知らせするものです。近年では防災ラジオが普及し、ご家庭でも放送を聞くことができるようになりましたが、雨風で聞きづらかったり、出先で聞き逃したりした経験はありませんか。市では、市民の皆さんが安全で安心な生活を過ごせるよう、防災情報のメール配信「防災メール」を開始しました。防災情報が文字で確認でき、とても便利です。災害時の備えに、ぜひ登録してください。

関東・東北豪雨災害を教訓に宗道小で防災出前講座

国土交通省関東地方整備局下館河川事務所と下妻市は2月9日、宗道小学校の6年生56人を対象に防災教育の授業(出前講座)を行いました。

下館河川事務所調査課の伊藤克雄課長が講師となったワークショップでは、洪水がどのように起こるのかなどの解説の後、児童たちは1グループあたり6人程度に分かれて、「台風接近時に気をつけること」「洪水に備えて何を準備するか」について話し合いました。児童たちは「台風の進路に気をつける」「避難所を家族で確認しておく」「防災ラジオを準備する」などの意見が活発に発表されました。

市消防交通課の職員からはハザードマップや避難所の説明を行い、自宅に帰つてからもう一度家族で話し合うことを呼びかけました。市では、今後も下館河川事務所と連携を密にしながら、防災教育を支援・推進していきます。



洪水への備えをグループ討議する児童たち

区長と市長が意見交換「市民の思いが生かせるまちづくり」へ ～平成28年度市長との対話集会を開催～

■市長との対話集会

市では、市民や団体がそれぞれの役割を補いながら、共通の目的のために協力・協調する市民協働の取り組みを進めています。この取り組みの一つとして、区長と市長が身近な課題に対する共通理解や意見交換を行う「市長との対話集会」を開催しました。中学校区を単位に、2月2日・リフレコかい(やすらぎの里しもつま)、2月4日・大宝公民館、2月11日・市立図書館映像ホールの3会場で延べ86人の区長が参加しました。

集会では、はじめに稻葉市長から財政状況、子育て支援、介護予防の取り組みを報告後、「企業誘致の推進」「魅力あるまちづくり」「基幹産業 農業の6次産業化」「安心・安全のまちづくり」の4つの視点から大型スクリーンを使い最新の市政概要を説明。続くフリートーク形式での意見交換では、身近な道路整備や防犯灯設置の要望のほか、消防団の団員確保、健康診断受診の重要性、外部から人を呼び込む取り組み等、多岐にわたる意見が出されました。



稻葉市長と意見を交わす参加者(2月11日、市立図書館で)



介護予防の体操を実践する参加者
(2月2日、リフレコかい)

■「地域で健康寿命を延ばす」講話

集会に先立ち、市保健センターと地域包括支援センター(市介護保険課)の職員による「いつまでも健康で住みなれた地域で暮らそう」と題した講話を開催しました。

国民健康保険の特定健康診査の結果をもとにした市内各地区の健康状態の解説のほか、健康寿命を延ばすための生活習慣病予防や禁煙、運動、食生活等の必要性が説明されました。講話の途中には簡単にできる介護予防の体操をはさみながら、「互助」の重要性にもふれ、「だれもが住みなれた地域で自分らしく暮らし続けるためには、地域づくりが重要で、皆さんができるこをはじめましょう」と提唱しました。

STOP地球温暖化 電気自動車でエコを呼び掛け 道の駅しもつまで「ワクワクEV・PHEV試乗車&トークショー」開催

政府が推進する「COOL CHOICE(=賢い選択)国民運動」に取り組む下妻市は、EV(電気自動車)やPHEV(プラグインハイブリット車)が体験できる「ワクワクEV・PHEV試乗車&トークショー」を2月18日(土)と19日(日)、26日(日)の3日間、道の駅しもつまで、地球環境にやさしいエコカーの普及促進イベントを開催しました。休日でにぎわう道の駅しもつまでのイベント会場では、延べ125組が電気自動車を試乗体験したほか、COOL CHOICE国民運動に507人が賛同しました。

2月19日には「電気自動車の魅力」をテーマにトークショーが行われ、第1部ではモータージャーナリストの館内端さんと道の駅大好きシンガーのゴライトさんが軽快な掛け合いの中、「電気自動車に乗って楽しくエコしよう」と呼び掛けました。第2部からは環境省から認証された温暖化防止コミュニケーターの秋田敏雄さん



エコカーの試乗体験を申し込む参加者

と稻葉本治下妻市長が加わり、地球温暖化防止について討論しました。秋田さんは地球温暖化の現状から100年後には気温が4.8度も上昇する予測が報告され、「コンセントを抜く、水道を出しつぱなしにしないなど、今すぐできることからエネルギーのむだ使いをやめよう」などと提唱されました。トークショーの最後には、参加者54人を対象にエコクイズが行われ、優勝者には下妻市の特産品が贈られました。エコクイズで優勝したつくば市の作田宏一さんからは「電気自動車に乗っており、普段からエコを気にかけている。エコは地道に活動していくのが大切」と話が聞けました。

市では平成28年2月、道の駅しもつまで電気自動車用急速充電器を1基設置しており、電気自動車の普及促進を柱にして、「COOL CHOICE国民運動」を推進しています。



トークショー参加者全員で「COOL CHOICE国民運動」を宣言しました

有料広告欄

アメリカに茨城県産米の輸出拡大へ

茨城県産米の輸出は、平成28年10月からアメリカ向けに県西地域輸出米生産者協議会(石島和美会長・下妻市)による取り組みが始まりました。

この取り組みを契機に、同生産者協議会と全農県本部、県などで組織する茨城県産米輸出推進協議会が一層の販路拡大に向け、山口やちゑ茨城県副知事と稻葉本治下妻市長によるトップセールスを行いました。

同推進協議会メンバーを含む山口副知事、稻葉市長の計18人は1月21日~26日の6日間、アメリカのロサンゼルス、サンフランシスコへ渡り、茨城県オリジナル



現地の精米技術や検査・品質管理体制を意見交換する
山口副知事(右から3番目)、稻葉市長(右から4番目)
(1月23日、カリフォルニア・サクラメントの精米工場で)

県副知事と下妻市長がトップセールス

品種「ゆめひたち」をPR。渡米初日に在サンフランシスコ日本国領事館の望月新介副領事との意見交換で始まったトップセールスは、現地の精米工場やコメ生産会社、食品卸売会社などを訪問し、今後も協力していくことを確認しました。

現地の輸入業者からは、日本食レストラン向けの販売量を平成28年産の60トンから平成29年産は約200トンへの拡大に加え、新たに日系大型スーパーなどで5キロ袋による家庭用精米の販売で約300トンの取引希望も示されました。



現地食品卸売会社に県オリジナル品種「ゆめひたち」をPR
(右から山口副知事、稻葉市長、石島会長、1月24日、ロサンゼルスの食品卸売会社倉庫で)

早期発見・早期治療がカギ 「口腔がん検診」実施

「口腔がん」は喫煙や飲酒習慣でその発症リスクが高まり、高齢化に伴い年々増加しています。下妻市歯科医師会が主催する「口腔がん検診」が2月26日、市保健センターで実施され、受診対象となった40歳以上の市民71人が受診しました。

検診に先立ち、口腔がんを知るための講演会では、筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター 歯科口腔外科の鬼澤浩司郎教授が講師となり、口腔がんの特徴や症状を写真などで分かりやすく解説しました。鬼澤教授は「口の中は鏡があれば自己検診が可能。口の中の症状が2週間以上続いたら我慢せず歯科医院などの医療機関を受診してほしい」と呼び掛けました。

口内炎が気になって参加したという上田竹子さんは「今回受診して安心できた。また2年後も受診したい」と安堵の表情でした。



丁寧に受信者を診察する歯科医師

税の知識を深め、納税の義務を正しく理解 -小中高等学校で租税教室-

私たちの暮らしを支えている税の知識を深め、納税の義務を正しく理解してもらおうと、税務署、県税事務所、市町の税務担当や税理士会などで組織される下館税務署管内租税教育推進協議会では、管内の小中高等学校に講師を派遣して「租税教室」を開催しています。

本市では、市内の9小学校、3中学校、2高等学校で、税金の種類や使いみち、納税する意味を、クイズ形式や租税教育用ビデオの上映などを用いて、楽しく分かりやすい授業が行われました。

騰波ノ江小学校の6年生17人を対象に開催した1月25日の租税教室では、市収納課の職員が講師となり、税金の種類を学んだ後、「税金のない暮らしと、税金がある暮らし

下妻市女性団体連絡会と市長とのタウンミーティングを開催

「女性の目線でのまちづくり～人がいきいきかがやくまち・下妻～」をテーマに、下妻市女性団体連絡会の会員26人が2月25日、ビアスパークしもつまの会議室で、市長とのタウンミーティング(対話集会)を行いました。

同ミーティングは、市に求める課題や改善点、これからまちづくりについて、参加者と稻葉市長が直接対話するフリートーク形式で進められました。少子高齢化社会を迎えた現状を踏まえ、高齢者が活動できる場の必要性や実証運行が始まったコミュニティバスに関する意見、市の活性化につながるこれから事業、特産物を生かした魅力あるまちづくりのアイディアなど、建設的な意見交換が行われました。

参加者からは「市が取り組んでいる事業や将来に向けての考えを聞くことができて、ますます下妻市に住むことが楽しみになった」と感想がありました。



稻葉市長とまちづくりの意見を交わす参加者

エコを楽しく学ぶ「しもつま環境カルタ大会」開催

「平成28年度しもつま環境カルタ大会」が2月19日、イオンモール下妻で開催されました。市民、事業者、行政が協働して温暖化対策を推進する市民団体「STOP!温暖化 エコネット しもつま」が主催。市内の幼・保育園など8園と小学校9校から60組120人の園児・児童が参加し、下妻市オリジナルの環境カルタで白熱した戦いを見せました。

6年生の部で優勝した坂入夢花さんと恩田波路流さんは「去年は一回戦で負けてしまったので、その悔いが晴らせてうれしい。『マイバック いつも持ってる 心がけ』の札が好き」と笑顔でした。

「しもつま環境カルタ」は、市ホームページからダウンロードして手軽に作成できます。カルタ遊びを通じて環境について考えてみましょう。



環境カルタで白熱の戦いを見せる子どもたち

平成28年度しもつま環境カルタ大会結果一覧 優勝チーム

部 門	チ ム 名	学 校 名	選 手 名
幼児の部	チーム☆やる気満々	ちよかわ幼稚園	倉田 侑奈 市川 萌奈
1年生の部	ダブルスター隊	豊加美小学校	河田 真歩 面土座 アリスト
2年生の部	フラワーズ	大宝小学校	渡辺 結菜 飯塚 まゆ
3年生の部	かるた大好きチーム2	高道祖小学校	井上 桃寧 小島 和愛
4年生の部	ミルキイ4(フォー)	高道祖小学校	滝本 梨乃 端 伊央里
5年生の部	フラワーフェアリー強敵	下妻小学校	山中 奈々 野澤 里咲
6年生の部	花さそう	総上小学校	坂入 夢花 恩田 波路琉



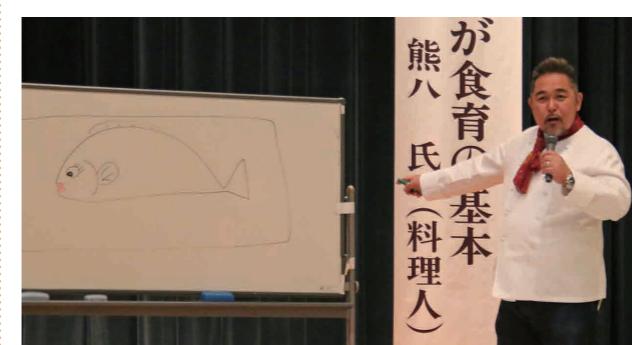
下妻市ホームページ
しもつま環境カルタ作成

消費生活市民講座「もったいないが食育の基本」開催

市は2月26日、市民の消費生活の向上を目的に「消費生活市民講座」を千代川公民館で開催しました。「歌う料理人」として話題となり、テレビやラジオ、雑誌などで幅広く活躍する森野熊八さんを講師に招き、「もったいないが食育の基本」というテーマの講演会に市民など約60人が参加しました。

森野さんは「食事制限を行い、そのために料理を残したり、我慢したりしないでほしい。力口リー計算は1週間から10日で食事のサイクルを考え、食事を楽しんでほしい」と訴え、「消費者が食べるということをしっかりと考え方、無駄を出さないように心掛けなければいけないと強く語りました。

消費生活の啓発に携わる40代の女性からは「生産者の苦労を考えて、『もったいない』という意識を持つて生活することが大切だと感じた」と話が聞けました。



食事のマナーや楽しみ方からも食育を語る森野さん



ひな人形と優雅なひととき

下妻市ふるさと博物館企画展「第5回ひなに魅せられて」
2月26日

平成27年9月
関東・東北豪雨の洪水被害から復旧し、再開された下妻市ふるさと博物館企画展「ひなに魅せられて」。今回で5回目を迎えた。館内には市民の手づくりのつるし雛や江戸時代から現代までのひな人形など多彩な計120点が展示され、来館者の目を楽しませていました。

2月26日の「博物館のひなまつり」イベントには440人が来館。歌唱やバイオリン、ピアノの演奏、市内保育園児の合唱などが披露されました。エントランスホールでの抹茶のおもてなしではひな人形を眺めながら優雅なひとときを過ごす来館者の姿もありました。



早押し問題に集中する千代川中の選手たち

有料広告欄

千代川中が健闘 いばらきっ子郷土検定 第4回いばらきっ子郷土検定県大会 2月4日

茨城県の子どもたちに郷土を愛する心の醸成を図ろうと、他県に先がけて平成25年度から県内全ての中学生を対象に実施されている「いばらきっ子郷土検定」。

歴史や地理、産業など本県にまつわる知識を競い合う第4回県大会が、水戸市の県民文化センターで開催され、下妻市代表として千代川中学校が出場しました。

千代川中学校チームは一度1回戦で敗退となりましたが、そこから敗者復活戦、準決勝戦を選手5人と応援する生徒たちが一丸となって戦い、見事決勝戦へ進出。優勝を目指して臨んだ決勝戦は接戦となり、1問差で惜しくも準優勝という結果になりました。

キャプテンの小林千紗さんは「一問入魂の気持ちで臨んだ。5人のチームワークは最高だった」と話し、チームメイトや応援団、先生たちに感謝の言葉をかけていました。



平成24年4月に災害時の相互応援協定を結んだ縁からスポーツの市民交流を始めた浦安市と下妻市。今回で5回目の招待を受けた「第26回東京ベイ浦安シティマラソン」に本市から市民ランナー30人が参加しました。

下妻市民ランナーが挑戦したのは10キロとハーフマラソンの2部門。全国各地から参加した6,594人のランナーと共に潮風をあびながら新浦安地区の街並みを駆け抜けました。

橋本紀雄さん（鬼怒）は「誕生日にハーフの部で参加でき記念になった。海沿いを気持ちよく走れた。また来年も参加したい」と意気込みを話してくれました。



迫力ある演奏「大町はやし保存会」

下妻市伝統芸能保存会連合会の結成40周年を記念した「下妻の民俗芸能フェスティバル」が、下妻市文化会館で開催され、県内外から12団体が参加し、囃子や太鼓、舞などの伝統芸能が披露されました。

開会式で大塚武彦実行委員長は「笛太鼓の響きは体を活性化させるといわれている。モリモリと元気になっていってほしい」などとあいさつしました。

本市からは、巫女装束の子どもたちが舞う大宝八幡宮十二座神楽、大町はやし、平方はやし、道祖神祭りと高道祖はやしなどが披露され、会場からは惜しみない拍手が送られました。



Town Topics

伝統芸能の祭典

下妻の民俗芸能フェスティバル

2月26日



オカリナの演奏を披露するステージ発表

生涯学習の成果披露
第17回公民館まつり

2月18日・19日

公民館や市民センターの各教室、生涯学習自主活動団体の成果を発表する「公民館まつり」。2月18日と19日の両日とも千代川公民館で開催され、延べ1,000人が訪れました。

展示やステージ発表を見るだけでなく、手編みや紙あそび、家庭料理教室など体験コーナーも催され、子どもから大人まで一緒に楽しむ場となりました。

オカリナ演奏のステージ発表を見学した60代女性からは「何か一つ楽器を弾けるようになりたいと思っていた。オカリナの音色は素朴だがきれいな音。挑戦してみたい気持ちになった」と話が聞けました。



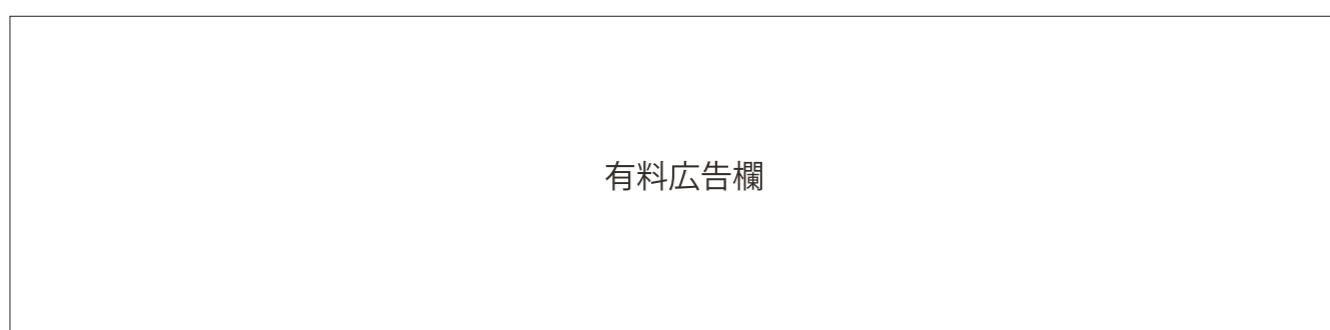
活躍を誓う握手
(右から稻葉市長、染野選手、須藤市議会議長)

全日本中学選抜入りオーストラリア遠征へ

平成28年度日本中学校体育連盟バレー部
「染野輝選手」(皆葉)
表敬訪問

2月16日

有料広告欄



受賞おめでとうございます

「平成28年度交通安全 ファミリー作文コンクール」全国入賞

国民一人一人の交通安全意識の一層の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通安全マナーの実践の確保に資すること等を目的に警察庁などが主催する「平成28年度交通安全ファミリー作文コンクール」で、市内小学生2人が応募総数9,460点(小学生の部1,646点)の中、全国入賞されました。

■優秀作(国務大臣・国家公安委員会委員長賞)

小学生の部 2年生 倉持 翔さん(下妻小)
「まもうろ、だいじなやくそく」

■佳作(警察庁交通局長賞)

小学生の部 6年生 大木 弓和さん(宗道小)
「交通安全について～家族で守っていること～」



受賞を喜ぶ倉持さん(左)と大木さん(右)

「第17回全国中学生 創造ものづくり教育フェア」 生徒作品コンクール・家庭分野で全国入賞

「第17回全国中学生創造ものづくり教育フェア」(全日本中学校技術・家庭科研究会主催)の生徒作品コンクールで、千代川中2年の飯島遼さんが、全国4位にあたる「つくば科学万博記念財団理事賞」に輝きました。小さくなつたオーバーオールをリメイクしたパッグとネックウォーマーを作成し、ひもの長さを調節すると、さまざまな使いができるよう工夫を凝らしたことが高く評価されました。



賞状を手にする飯島さん(左)と受賞作品(右)

受賞者紹介



民間自治功労者表彰 中山 昇さん(中郷)

中山さんは、平成13年に中郷・宇坪谷代表区長、中郷自治区長に就任して以来、現在まで16年間の長きにわたり、自治区組織活動の活性化に取り組まれています。

この間、下妻市自治区長連合会の副会長を歴任するほか、保護司として平成11年から平成26年までの15年間、保護観察者および非行のある少年の改善更生を助けるとともに、犯罪予防の啓発に尽力されました。

この度、その功績が認められ、茨城県市長会から民間自治功労者表彰を受賞されました。

いきいき茨城ゆめ国体下妻市事務局 Facebookページはじめました

- いきいき茨城ゆめ国体下妻市準備情報
- PR・イベント活動情報
- その他、国体に関する情報等を配信していく予定です!
- 全国から下妻市へ来ていただく方はもちろん、市民、関係者全員が一丸となってよい思い出が残せるよう、一緒に盛り上げていきましょう!



いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

いきいき茨城ゆめ国体 下妻市事務局 Facebook



問い合わせ 生涯学習課 国体推進室 ☎45-8100

元気一杯カラッタヨ カルチャーカラッタヨ

がんばる小・中学生!!

小学生

- 第12回筑西市少年柔道錬成大会 優勝 中学生女子団体戦 平塚 明里(千代川中2年) 関 涼乃(千代川中2年)
- 第38回城南近隣地区親善大会(バレーボール) 優勝スマイルキッズスポーツ少年団

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

改修工事完了で安心安全に

環境になりました。新しくなった柳原球場をぜひご利用ください。



「スポーツ振興くじ」とは…

子どもからお年寄りまで誰もが身近にスポーツに親しめる環境整備や国際競技力向上のための環境整備など、新たなスポーツ振興政策を実施するため、その財源確保の手段として導入されたものです。

問い合わせ 生涯学習課 ☎45-8100

柳原球場3月5日利用再開

平成31年のいきいき茨城ゆめ国体開催に向け、少年男子(高校生)ソフトボール会場となる市営柳原球場(昭和56年築)の改修工事が2月10日に完了し、3月5日から野球場の利用を再開しました。

今回の改修工事は、スポーツ振興くじ助成金(交付決定額29,854千円)および県の第74回国民体育大会市町村競技設置整備費補助金を活用したもので、防球ネットのかさ上げやダグアウトの改修、内野の土入れ替えなどを行い、スポーツ活動を行いやすい安心安全な

柳原球場(A球場)

A球場の防球ネットの高さを6mから10mにかさ上げ、ダグアウト前に安全用のネットフェンスを新設し、ベンチを全面交換しました。



【施工前】



【施工後】

有料広告欄

有料広告欄

みんなの ギャラリー

わがやの にんきもの



そら
益子 蒼良ちゃん

貴之・美沙さんの長男 高道祖

電車や重機など乗り物が大好きなヤンチャ坊主の蒼良♪甘えん坊でおちゃらけさんなわが家人気者♪

おしゃべりも上手になってきて、お片付けをしたり、小さい子をあやしてあげたりと日々成長を感じています。

これからもその元気な笑顔でみんなを幸せにしてね!



いぶき
中山 維路ちゃん

安史・宏美さんの長男 下妻乙

2歳で2歳になって、ますます活発になり自我も出てきて、ママはてんてこまい…(笑)

でも、同時に手伝ってくれたり、みんなに物をあげたりと優しく、たくましい部分も出てきて成長したな~ってうれしく思います。

これからも元気で笑顔いっぱいの毎日を過ごそうね♡



ひなた
近藤 陽向ちゃん

篤・歩さんの長男 石の宮

わが家のアイドルひなたくん!

無事に1歳を迎えることができました。歩けるようになって公園でのお散歩が大好き!

いつもニコニコ笑顔で家族みんなのことを慈してくれます。

これからも元気に大きくなってね。ひなた大好きだよ!



口頭詩 子どもの純粋な 心のつぶやき



ながせ たくむ
5歳3ヶ月時点
(ちよかわ幼稚園)

い の ち
ねえ あのでんどうむし
つかまた
こうしゃ だめだからね
むじにも いのち
あるんだからね

【解説】
部屋にてんとう虫が入つて来たので、私がティッシュを持ってつまむのを見てたようです。この前は「食べ物にも命、あるのかなー」なんて言つてました。

採集 祖母 永瀬 好子

下妻いずみ幼稚園

せかいにはばたけ いづみっこ



◀年長(ほし組)の皆さん

「将来、世界で活躍するような人になってほしい」「地球にも、世界中の人たちに対しても優しい心を持ち続けてほしい」という願いを込めました。

園児たちは、色画用紙をちぎってみんなで貼り付け、平和な青い地球と自分たちの笑顔を作り上げました。

俳句

風花やおくる言葉の見つからず 柴崎 久江(柳原)

(テニスの松岡修造)

出来るといふ一語の色紙風光る 鈴木 素香(下妻丁)

待つ便り待たる便り春の雪 篠崎 順子(若柳)

若き等の躍る黒髪風光る

安原百合子(鯨)

短歌

男の孫を金曜日毎預りて 柴崎 久江(柳原)

その日来るのが待ち遠しけり 稲葉 節子(加養)

友からの賀状の隅に「あいたいね」 神郡 亞佐(高道祖)

小さな文字が自筆でありぬ

遠近の田畠耕す人増えて

病院の花びら白き胡蝶蘭

わが身の不安をやわらげくる 飯泉 淑子(原)

小さな村にも春の兆しあり

来し方は波乱万丈の九十年

このまま穏やかな終末であれ

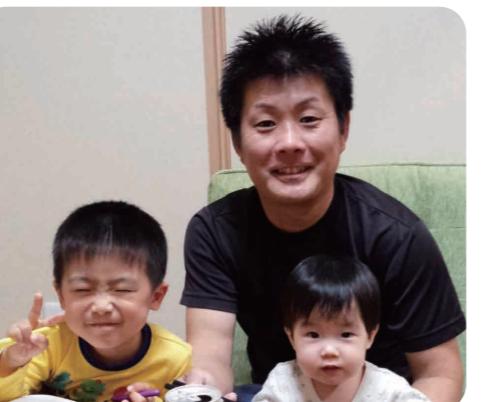
遠近の田畠耕す人増えて

病院の花びら白き胡蝶蘭

わが身の不安をやわらげくる 飯泉 淑子(原)

さわやか リレー vol.134

前回登場の結束俊之さんからの紹介



菌部 正博 さん(唐崎)

有料広告欄

有料広告欄

4月

April

相談ごと

◆行政相談

日 時 4月7日（金）午後1時30分～3時30分
 場 所 千代川公民館 1階 小会議室
 日 時 4月14日（金）午後1時30分～3時30分
 場 所 下妻公民館 1階 和室
 問合先 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日 時 4月14日（金）午後1時30分～3時30分
 場 所 下妻公民館 2階 小会議室
 問合先 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日 時 4月12日（水）午後1時～4時（予約制）
 場 所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
 問合先 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日 時 月・火・木・金曜日（毎週）
 午前9時～正午 午後1時～4時30分
 日曜日（4月30日）
 午前9時～正午
 場 所 下妻市消費生活センター（千代川庁舎内）
 問合先 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
 日 時 4月6日（木）午後5時30分～7時30分
 ・休日納税相談
 日 時 4月30日（日）午前8時30分～午後5時
 場 所 市役所本庁舎 1階 収納課
 問合先 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日 時 4月11日（火）・18日（火）・25日（火）
 午後1時30分～3時30分
 ※事前に予約が必要です（当日不可）
 場 所 4月11日（火）・18日（火）
 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 4月25日（火）
 下妻公民館 2階 学習室
 問合先 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯 3月1日現在の常住人口（）=前月比

人 口	42,867人	(-32)
男	21,431人	(-10)
女	21,436人	(-22)
世帯数	15,310世帯	(+11)

テレフォンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
 ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

ファクシミリによる問い合わせ

FAX 0296-43-4214（代表）

健康カレンダー

周 保健センター ☎43-1990

Health Calendar
4月1日～4月30日

4/1 土	夜 小西南
2 日	夜 小友愛
3 月	小西南
4 火	小西南
5 水	小西南
6 木	すぐすぐ相談（予約制）13:30～
7 金	ぴよぴよ教室 10:00～10:30 小古河
8 土	夜 小西南
9 日	夜 小古河
10 月	小西南
11 火	元気アップ教室 9:15～10:00 小西南 2歳児歯科健診（平27.2月生）13:15～13:30
12 水	パクパク離乳食教室（予約制）10:00～10:15 小西南
13 木	小西南
14 金	5か月児健診（平28.10月生）13:15～13:30 小古河
15 土	セット健診（健診+胃がん）（予約制）7:00～10:30 夜 小西南
16 日	在 平間病院 夜 小西南
17 月	小西南
18 火	セット健診（健診+胃がん）（予約制）7:00～10:30 小西南
19 水	セット健診（健診+胃がん）（予約制）7:00～10:30 小友愛
20 木	セット健診（健診+胃がん）（予約制）7:00～10:30 小西南 千代川公民館 しもつまウォーク 9:30～10:00 砂沼サンビーチ玄関前 すぐすぐ相談（予約制）13:30～
21 金	セッタ健診（健診+胃がん）（予約制）7:00～10:30 小古河 千代川公民館
22 土	夜 小西南
23 日	在 中嶋産婦人科医院 夜 小西南
24 月	小西南
25 火	前期マタニティクラス（予約制）13:15～13:30 小西南 ママサロン 13:30～15:30
26 水	小西南
27 木	1歳6か月児健診（平27.9月生）13:15～13:30 小西南
28 金	3歳児健診（平26.1月生）13:15～13:30 小古河
29 土	在 渡辺クリニック 夜 小西南
30 日	在 砂沼湖畔クリニック 夜 小友愛

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

まつだこどもクリニック	中嶋産婦人科医院	☎44-2438	
☎30-5558	渡辺クリニック	☎43-7773	
三津山クリニック	☎48-9131	砂沼湖畔クリニック	☎43-8181
平間病院	☎43-5100		

夜 夜間応急診療所 下妻保健センター内 ☎43-1990
土・日・祝日（12月29日、1月1日を除く）：午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日：午後6時～午後11時
 日曜・祝日：午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。

- ・西南…茨城西南医療センター病院（境町2190）☎0280-87-8111
- ・友愛…友愛記念病院（古河市東牛谷707）☎0280-97-3000
- ・古河…古河赤十字病院（古河市下山町1150）☎0280-23-7111

消費生活まめ知識

甘い誘いには要注意

「簡単に稼げる」「お金をもらえる」「絶対にもうかる」などの甘い言葉に近づくことはたいへん危険です。インターネットの口コミサイトやコミュニティサイトからトラブルに巻き込まれることもあります。

事例 1 メール交換だけでお金もらえるはずが…

スマートフォンでメールのやり取りをするだけで高収入が得られるサイトを見つけ、メールならどこでもできると思い登録した。

すぐに「仕事のストレスで疲れている。話し相手になつてほしい」というメールが届いた。何度もやり取りをした後に、「お礼がしたい。500万円を振り込みたい」と言われた。個人情報をやり取りする手続き、お金を受け取るためのパスワード送信、文字化け解消手続きなど、その都度費用を請求され、1回もクレジットカードで支払った。お金を受け取るために約20万円の決済をしたが、結局受け取ることはできなかった。クレジットの支払いだけが残ってしまった。

アドバイス

●内職や副業に関するサイトに登録したことがきっかけとなり、「出会い系サイト」に誘導されてしまった事例です。やり取りを続けなければ報酬を受け取れないと思わせ、ポイントを購入させる手口です。
 知らない人から簡単な条件で大金をもらえるということはありません。

事例 2 投資で簡単にもうかるはずが…

SNSで知り合った人から、「確実に簡単に稼げる」という情報をもらい、説明の動画を見た。

年間数億円を稼いでいる人から投資に勝てる情報を提供してもらい、1日数分で簡単に月100万円以上稼げるという内容だった。特別料金で申し込める期限が迫っていたのですぐに申し込み、情報をもとに投資をしたが勝てなかつた。サポート部署から、「30万円でプレミアム会員になればより高度な情報を提供できる。利益がでなければ返金する」と言われている。本当にもうかるのか不安になつた。

アドバイス

- 「簡単にもうかる」「確実に稼げる」といった“うまい話”はありません。
- 「返金保証」とうたっている場合でも、お金を取り戻すことはほぼできません。
- SNSやインターネットの掲示板の書き込みから無登録の金融業者や高額な投資関連塾に誘導される場合もあります。

問い合わせ
下妻市消費生活センター ☎44-8632

※消費者トラブルに関する相談について解決のお手伝いをします。相談は、無料です。

有料広告欄

